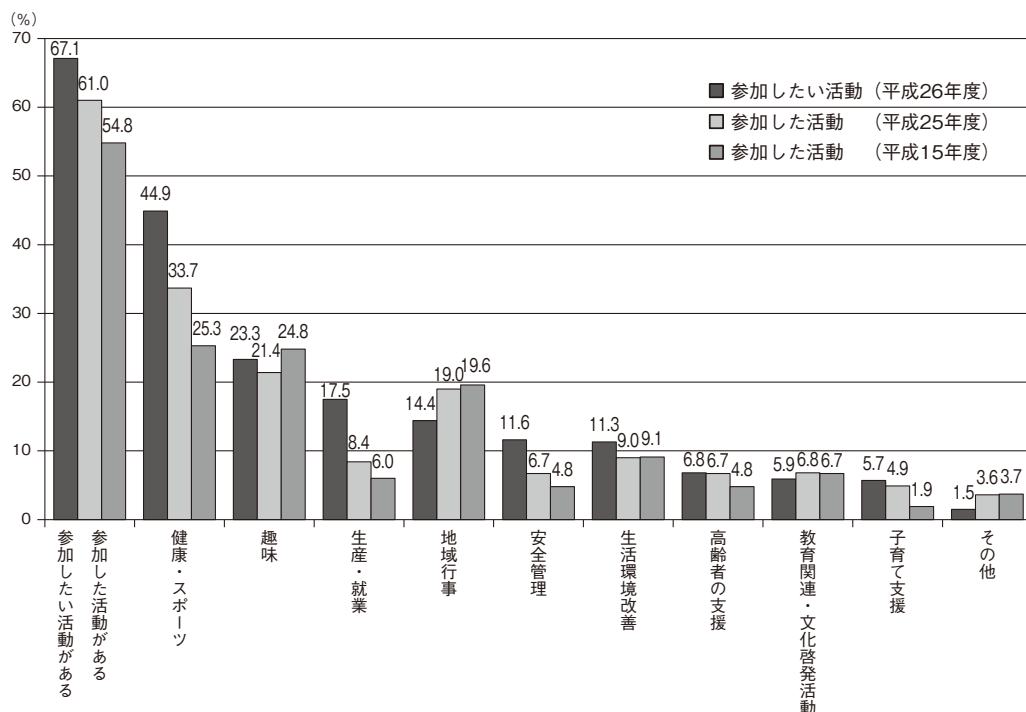


地域における高齢者の自主的な活動への参加状況



60歳以上の高齢者が1年間に参加した(平成25年度、平成15年度)、およびこれから参加をしてみたい自主的な個人、友人との、あるいはグループ活動(平成26年度)に関するデータである。高齢者の活動への参加、すなわち地域での居場所や活動の場、参加意欲が10年前よりも増加していることがうかがえる。一方で、生産・就業(生きがいのための園芸・飼育、シルバー人材センター等)のように、参加したい活動と実際の参加状況に若干の乖離が認められる項目もあり、より本人のニーズに合わせた活動に参加できる場をつくっていくことが、介護予防にもつながると推察される。

内閣府「平成26年度 高齢者の日常生活に関する意識調査」、内閣府「平成25年度 高齢者の地域社会への参加に関する意識調査」、内閣府「平成15年度 高齢者の地域社会への参加に関する意識調査」を基に作成。

